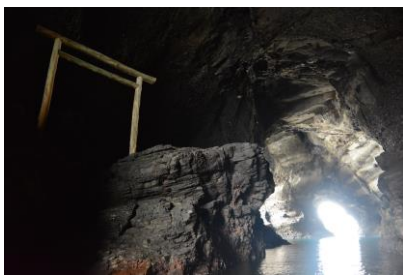


コラム

神話に出会う大地 島根半島・宍道湖中海ジオパーク (日本ジオパーク新規認定)

昨年 12 月に、島根半島・宍道湖中海ジオパークは日本ジオパークとして新たに認定されました。神話や出雲の古代文化と、大地の物語を多く秘めた地域であり、その見どころについて紹介します！

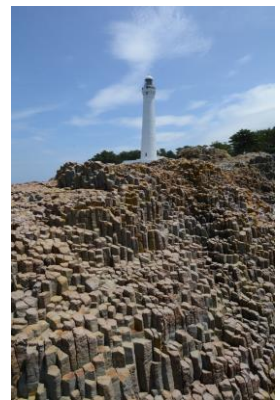


加賀の潜戸

長さ 200m、高さ 30m の島根半島で最大規模の海食洞 (かいしょくどう)。約 8 km 離れた佐太神社の大神誕生の神話があり、その母神が金の弓矢で岩を射通してできたという伝説があります。遊覧船で入ることができる観光名所で、明治時代には文豪ラフカディオ・ハーン (小泉八雲) も訪れ、著書「日本の面影」に描かれています。

日御碕の柱状節理

日御碕には、溶岩が冷えて固まる時にできた 4~7 角形、直径数センチの流紋岩 (りゅうもんがん) の柱状節理が広がっています。その岩盤の上に高さ約 4.4m の出雲日御碕灯台が美しい景勝地です。近くの経島 (ふみしま) は、ウミネコの繁殖地として天然記念物に指定され、この一帯は日本遺産の「日が沈む聖地出雲」にも認定されています。



中海に浮かぶ大根島

火山の玄武岩 (げんぶがん) 溶岩でできた島。玄武岩は粘りけが弱いので平らに流れ、平べったい形になっています。この大根島が浮かぶ中海は東で日本海と、西では宍道湖とつながり、宍道湖と合わせた広さは 165 平方キロになる日本最大の連結汽水湖 (きすいこ) で、冬になると 4 万羽を越える水鳥が飛来するラムサール条約登録地になっています。

行き方とおすすめコース：東京経由、松江空港または出雲空港から、レンタカーや自転車でめぐるコース (小泉八雲の足跡コース / 島根半島一周コース) がある。詳しくは Web ページを参照。

今年も昭和山国際雪合戦会場のスノーパークで 2 日間限定「ジオカフェ」を開催します。ひとロスweets・温かい飲み物と一緒に、ユネスコ世界ジオパーク認定地の魅力に触れてみませんか？



「ジオカフェ in 雪合戦」

日時：平成 29 年 2 月 25 日 (土) 9:00~15:30
26 日 (日) 9:00~14:00

会場：壮瞥町 昭和山国際雪合戦特設会場 スノーパーク
その他：入場無料・出入り自由

両日とも先着 20 名に、ジオパーク大地と食の物語カード 2018 年版 4 種 (左イメージ・製作中) をプレゼント！

ジオパークとは、大地の成り立ちと、自然、人間とのつながりを楽しく学ぶことができる地域のこと。
国内には「ユネスコ世界ジオパーク (国際認定)」が 8 地域、「日本ジオパーク (国内認定)」が 43 地域あります。